

市民記者が行く！広報サポーターレポート

知っているようで意外と知らない 市長に密着リポート



広報サポーター
長瀬拓也さん(高島町)

私たちが生活しているまち、西尾市。「この西尾市の市長は誰でしょう？」と問われれば、「皆さんご存じかと思いますが、「どんなことをしているでしょう？」と問われたら、答えられるでしょうか。

私たちのまちの市長は、普段どんなことをしているのか。知っているようで意外と知らないこの内容を、今回は実際に10月25日(日)の市長の公務に密着し、



1



2



3

リポートするとともに、市政とはまた違う、私生活の部分もお伺いしました。

密着の最初の公務は、矢作川クリーン作戦です。冒頭にあいさつをされた後は、早速、川の周辺へ。途中、すれ違うほとんどの方に声を掛けながら、同行の私よりも早くにごみを見つけ集めてみました(写真①)。この清掃の中で「幼少期は、みどり川にホテルが生息していて、よく川で遊んでいました。こうした清掃活動によって、またいろいろなところで自然が戻ればいいですね」と生き生きと話をされていました。

その後も公務は続き、にしお福祉まつりでのあいさつ(写真



4

②)、吉良文協フェスティバルでの作品鑑賞(写真③)、市消防団観閲式での閲団(写真④)と、市内のさまざまな行事に参加されました。「実際に行事に参加することで、市民の皆さんが活躍する姿をより近くで見ることが出来ます。今日はそうした活動がたくさん見られて良かったです」と話をされていました。今回のように、行事が集中する秋はさまざまなお話を回ることが多いそうで、全てのイベントを事前に把握し、参加される姿は、私も一社会人として、とても勉強になりました。

取材を通して、市長の公務を垣間見ることができましたが、それ以外にも、私たちの成人式



5

のときに拝見した市長の吟について「しゃべる練習になるし、肺活量も増します。最近になって始めた趣味ですが、なかなか楽しいですよ」といったお話や、私の叔父と市長が同級生で「昔から部活も同じで、二人でよく遊んだものだよ」といった少年期のエピソードなど、ここでは書ききれないさまざまなお話を伺うことができました。

話題が尽きない今回の密着リポートを通じて、以前よりも「市長」を少し身近に感じることができました(写真⑤)。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。



県内唯一の小学生 コルネット鼓隊

三ヶ根マーチングキッズ

愛知県内に、金管バンドやマーチングバンドを持つ小学校は多くありますが、個人の力で設立し、校外のサークルとして活動しているバンドは、幡豆地区の有志が指導・運営する三ヶ根マーチングキッズだけです。メンバーは小学3〜6年生で、遠いところでは岡崎市から来ている子もいます。

活動を始めて今年で20年。毎年、大運動会で入場行進をリードしたり、芸能祭でステージドリルを披露したりしています。26年には、NHKのテレビ番組「ほっとイブニング」に出演しました。

毎週土曜日の午前中に約2時間、幡豆小学校体育館で練習しています。見学はいつでも自由にできますが、入会の時期は決まっています。今年も、2月6日(出)の午後2時に、幡豆ふれあいセンターの2階で、見学・説明会を行います。対象は、27年度の小学2〜4年生の方です。たくさんのお見学者が来てくれることを楽しみにしています。

問合せ 三ヶ根マーチングキッズ 小嶋 (☎62・2435 / 西幡豆町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。



牧野 朔万くん
(吉良町)

平成26年7月生まれ
パパの作るおいしいごはんをたくさん食べて大きくなってね♡



松永 凜ちゃん
(山下町)

平成26年7月生まれ
笑顔のすてきな凜♡たくさん笑って、元気な子に育ってね。



杉浦 湊馬くん
(上町)

平成25年7月生まれ
よく食べ、よく寝る、湊馬くん☆元気いっぱいすくすく育ってね♡



鈴木 莉乙菜ちゃん
(吉良町)

平成25年12月生まれ
毎日元気な莉乙菜♡たくさん笑って優しい子に育ってね♡



原田 梨桜ちゃん
(楠村町)

平成25年12月生まれ
2歳おめでとう♡これからもパパとママと楽しい思い出作ろうね♪



岡安 歩士くん
(一色町)

平成25年7月生まれ
いつも笑顔いっぱいのおゆとくん♡元気で優しい子になってね♡



村瀬 遼太郎くん
(戸ヶ崎町)

平成26年7月生まれ
よく食べよく笑う遼太郎。心も体も大きく優しい子になってね。



鈴木 凜太郎くん
(鎌谷町)

平成25年7月生まれ
おしゃべり大好きなやんちゃ坊主！これからも元気な凜でいてね♡

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

岩瀬文庫コレクション

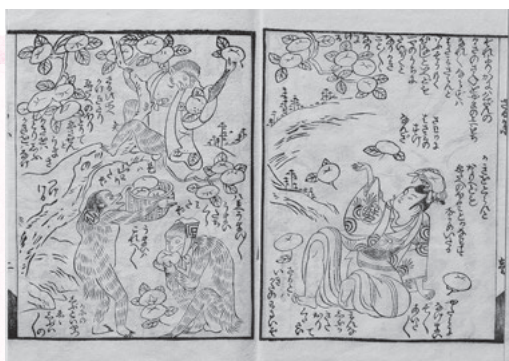
さるかに合戦

(107-52) 1冊

岩瀬文庫学芸員 青木眞美

今年(さる)は申年(えと)です。新年に当たる干支(えと)は昔から縁起物として親しまれてきました。そこでお正月号の今回、猿(さる)が活躍(?)する本をご紹介します。「むかしむかしあったとさ」で始まる本書は、ずる賢い猿にひどい目に遭わされたカニが助っ人たちの協力を得て仕返しをする、皆さんご存じのさるかに合戦です。おなじみの物語ですが、さまざまなバリエーションの内容が出版されています。今回のお話のあらまははこうです。

猿に柿を投げ付けられけがをしたカニは、仲間と語らい、猿の家へ行き、帰ってくるのを待ち構えます。いざ帰ってきて火にあたろうとする猿に向かって、囲炉裏(いろり)から飛び出したのは卵。水で冷やそうとすると桶の中にはなんと包丁が入っていて猿のお尻をぶすり。さらに、アラメで滑った猿を杵(きね)がたたき、臼を釣った縄を包丁が切ります。臼は猿の上に落ち、生け捕りにしてこらしめ、めでたしめでたし。



枝にのぼったサルが柿を独り占めしています。実際に手にとって読める岩瀬文庫へ、ぜひお越しください。

本書は大正15(1926)年に稀書複製会によって複製された復刻本です。写真版ではなく、実際に版木を彫り直して(当時はまだその技術が残っていたのです!)失われゆく江戸時代の本を作りました。本書のように絵入りの短編小説を草双紙(くさそうし)といい、その中でも赤い表紙が付いた本を「赤本」と呼びます。元禄(げんろく)ごろから出版され流行した幼児向けの絵本で、動きのある大きな挿絵に、話し言葉のセリフでストーリーが進み、漫画のご先祖のような構成です。

江戸時代も現代も子どもの頃に読んだ絵本は非常に残りにくいものです。複製とはいえ、当時の人たちが楽しんだ絵本を読むのは貴重でうれしいことです。申年の今年、童心に帰って岩瀬文庫の江戸版さるかに合戦を読んでみませんか。

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

Vol.10

島民の健康と仲間づくりの場

総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラブさく」

身近な地域で気軽にスポーツを楽しむことができる、新しいタイプのスポーツクラブ「総合型地域スポーツクラブ」が、市内の4地区で活動しています。今月号から4つのクラブを紹介します。

このスポーツクラブは、①いろいろなスポーツを ②年代を超えたいろいろな人たちと ③レベルに合わせて楽しむことができるのが特徴で、地域の方が主体となって運営しています。



「スポーツクラブさく」は平成17年に佐久島で設立され、今年で11年目を迎えます。現在、大人と子ども合わせ



トボールやバドミントン、バスケットボールなどを楽しんでいます。年配者は健康維持のため、若い世代は身体を鍛えるため、子どもたちは技術を身に付けるため、それぞれが目標を持って一緒に活動しています。

会員の親睦を深めるために、パターゴルフやボウリングなどのイベントを行ったり、会員以外の島民を招待してバーベキュー大会を行ったりして、島民間の交流を深めています。

問 スポーツクラブさく事務局 (☎79・1014/佐久島中学校内) スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

西尾市のデータ

■人口



| | 12月1日現在 | 前月比 |
|-----|----------|--------|
| 男性 | 86,102人 | +76人 |
| 女性 | 84,525人 | +12人 |
| 計 | 170,627人 | +88人 |
| 世帯数 | 60,985世帯 | +100世帯 |

■交通事故の状況



| | 人身事故 件数 | 死傷者 | |
|-------------|------------|------|-----|
| | | 負傷者 | 死亡者 |
| 11月 | 72件 | 83人 | 0人 |
| 1月からの 累計 | 683件 | 794人 | 7人 |

■消防の状況



| | 火災 | 救助 | 救急 |
|-------------|-----|-----|--------|
| 11月 | 2件 | 1件 | 483件 |
| 1月からの 累計 | 43件 | 39件 | 5,906件 |

今月の表紙

11月29日に西尾市レクリエーション協会主催の「あなたと作るミニ門松」が福地ふれあいセンターで行われました。一足早い初春の準備に30人の市民が参加し、約1時間ほどで高さ40cmのミニ門松が完成しました。写真は花を生けるように配置を考えながら、松竹梅や松ぼっくりの飾り付けを楽しんでいる1枚です。

編集雑記

明けましておめでとうございます。今年も昨年同様に広報にしおをよろしく願います。今年は甲子年。サルといえば日光東照宮の三猿。子どもの頃は、世の中の悪いことを見たり、聞いたり、言ったりせず、素直なまま育ちなさいという願いが込められているそうです。先日、二分の一成人式取材しましたが「思いやりのある優しい大人になりたい」と語っていた子どもたち。ピュアな心を忘れずに、成長してほしいと思います。(か)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●白浜小学校

11月19日、児童会が主催するスクラム集会が行われました。後期の児童会となって最初の企画は「鬼ごっこ」。5年生が鬼となって始まると全校児童が逃げ回り、校庭中に歓声が広がりました。



●花ノ木小学校

11月21日、防災フェスタが行われました。児童、保護者、地域の方が消火器体験や防災カルタ、救助袋体験などの講座を体験し、いつ起こるか分からない災害に備えることの大切さを学んでいました。



●一色中部小学校

11月26日、10歳の節目を祝う二分の一成人式が行われました。4年生62人が元氣よく自分の将来像などを発表し、最後に感謝と決意の手紙を「ありがと」と一言添えて家族に手渡しました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。